

弓削高等学校 <https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>

令和元年度も終わりに近づき、行事ぞんまい！

生徒総会で活発な議論！

12月11日(水)に令和元年度生徒総会が開催されました。

生徒会役員を中心に生徒一人一人がよりよい弓削高校にするために様々なアイデアを出し合い、活発な議論が行われていました。政治家顔負けの雄弁さを見せる生徒もあり、国会に勝るとも劣らない中身の濃い議論をすることができました。今後も生徒と教員が話し合いを重ねながら、生徒個人が輝けるような弓削高校を目指していきたいと思えます！



待ち望んだグループマッチ！

12月13日(金)にグループマッチが行われました。午前中はバスケットボール、午後はサッカーを行い、グループ対抗で汗を流しました。生徒たちは期末テストの勉強で溜まったストレスを発散するかのようプレをしていました。



「Rakuten IT School」入賞！

12月14日(土)に東京で行われた「Rakuten IT School NEXT 2019」の成果報告会において、弓削高校を代表して参加した「たままチーム」が「Technology賞」を受賞しました。



令和2年4月からの
下宿先及び下宿生に食事
提供できる方募集！
連絡先 ☎77-2021
弓削高校 教頭 大塚

上島の遺跡 17

島での山城調査

テレビ番組や書店では、城に関する情報や記事を目にすることが多くなりました。訪日観光客の城の人も多く、現在、空前の城ブームが到来しているようです。

城として私たちが最初に思い浮かべるのは、天守や石垣、水をたたえた堀ではないでしょうか。全国では12城の天守が江戸時代以前に建築され、現在まで保存されています。平成27年に国宝に指定された島根県の松江城も現存天守の1つ

教育学員
有馬啓介



です。また、愛媛県内には松山城と宇和島城の2つの現存天守があります。しかし、そのような私たちがイメージするような城が築かれた期間は長くありません。織田信長の安土城は、天正4(1576)年から約3年の歳月をかけて完成しましたが、本格的な天守を備えた城はそれ以降に一般的となります。

日本列島には3万か所以上の城館跡があるとされています。その多くは山の地形を利用した防御施設であり、山城と呼ばれています。山麓には普段の生活を営む居館がありました。

弓削島の上弓削と沢津の境にある尾根上に「とみ山(城山)」と呼ばれる山があります。標高約130mの山で、その北には高浜八幡神

社があります。この山は、『愛媛県埋蔵文化財包蔵地一覧表』(愛媛県教育委員会、平成12年)には、「城山跡」、「上弓削(弓削城山)城跡」と記載されており、弓削島で遺構が最も良好に残る中世の山城です。山頂部には平坦な曲輪(郭)があり、その西側を除く3方向には急斜面になるように人工的に削られた堀切(切岸)が見られます。今後の調査による山城の性格や築城年代の特定が期待されています。



上弓削方面から見た「とみ山(城山)」(写真中央)

弓削商船高等専門学校 <http://www.yuge.ac.jp/>

本校が主催校となる総合文化祭を実施

キャリア教育フォーラムを開催

11月30日(土)「弓削商船高専生のためのキャリア教育フォーラム」を開催しました。3・4年生と専攻科の1年生および弓削高校からも参加し、約60社の企業から説明を受けました。学生達は企業の人事担当者から受ける説明を熱心に聞いていました。



株式会社メンバーズエッジ社員で本校OBの桶田さんは「このような機会に母校に帰ってこられてうれしい。会社ではま

ず、コミュニケーション能力が求められる。これから社会に出る学生には、専門知識や技術はもちろん、礼儀作法なども身につけて欲しい。」と後輩達にエールを送りました。

第41回四国地区高等専門学校総合文化祭を開催

12月14日(土)から2日間、西条市総合文化会館をメイン会場として総合文化祭を開催しました。

絵画、書道などの展示、プログラミング、英語スピーチ、将棋などの競技が開催され、学生達は日頃の活動の成果を発揮し、絵画部門で優秀賞、プログラミングコンテストで第1位に輝きました。

ステージでは、吹奏楽、軽音楽、書道パフォーマンスなどの発表が行われ、観客は個性豊かな表現に魅了されていました。

また、急遽かみりんが駆けつけ会場は大いに盛り上がりました。



島おこし協力隊活動報告

2020年はどんな年

こんにちは。ゆめしま未来塾の中裏です。新年を迎えてから早1ヶ月が経ちました。今年は待ちに待った東京オリンピックということで、日本中盛り上がっています。普段はスポーツを見ない私ですが、こういった代表戦は非常に楽しみにしています。つつい夜更かしをして応援しがちですが、今回は自国開催ということで睡眠不足に悩むことはなさそうです。

さて、教育業界のアスリートである我々ゆめしま未来塾は昨年の12月19日に3回目の公開授業を実施しました！内容は「これからの教育について」。今、日本の学校教育は大きく変化しようとしています。「2020年の教育改革」と呼ばれている非常に大きな変化です。すごーく簡単にいうと「社会にでも活躍できる人材」を育成しようとしています。

公開授業では変化の内容を説明し、実際にどんな授業が学校教育に追加されているのかを体験してもらいました！詳しくはHPの活動報告から公開授業の内容をご覧ください！おかげさまで公開授業当日は地域の方々も参加していただき、生徒達にとっても大きな学びになったのではないかと思います。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

2020年という年は日本の子ども達にとって非常に大切な年であると感じています。スポーツではオリンピック。勉学では「教育改革」。令和という新しい時代に置いていかれないように私達大人も変化を受け入れ、温故知新で新たなものを生み出していけるように努めなければと思います。



公開授業の様子



島おこし協力隊
中裏 修平